

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	020101020100		事業の種類	1	
年度	27	事務事業名	献血推進事業		予算事業名	優先度	
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち		担当部局名	健康福祉部健康介護課		
施策名(中)		地域医療の充実を図る		担当課長	友上 啓子	担当者名	桂 安邦
取組み事項		救急医療体制を充実する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		安全な血液製剤の安全供給の確保に関する法律					
事業の目的	誰のために(具体的に)	病気や怪我の患者の治療のための血液を必要とする市民					
	誰(何)を対象として	健康な16歳から69歳までの市民					
	意図(どのような状態にしたいのか)	兵庫県の計画献血による献血の推進					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		年3回、姫路血液センターの献血車により、市役所前において、献血を実施。 (27年度より1カ所に変更)				
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画
	献血量	ml	74,000	62,400	60800	60000

## 3 投入資源

会計区分		事業費単位:円							
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員	0.052	0.044	85	0.044	100	0.044	100	
	臨時職員	0.012	0.040	333		0	0.040	-	
支出内訳	人件費	746,346	796,645	107	674,462	85	770,438	114	
	事業費			-		-		-	
	合計	746,346	796,645	107	674,462	85	770,438	114	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	746,346	796,645	107	674,462	85	770,438	114	
合計	746,346	796,645	107	674,462	85	770,438	114		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		献血者数							
指標説明(式)		200ml・400ml献血者の計							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
人	目標	150	150	100.0	140	93.3	140	100.0	
	実績	179	164	91.6	160	97.6			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		目標献血量							
指標説明(式)		1回あたり献血量目標単位=95単位(1単位=200ml)							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
単位	目標	95	95	100.0	90	94.7	90	100.0	
	実績	123.3	104	84.3	101	97.1			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	献血者の増加	3
効率性	手段の最適性	献血車1台あたりの献血量の確保	3
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	献血者数、献血量は、計画どおり確保できた。	4

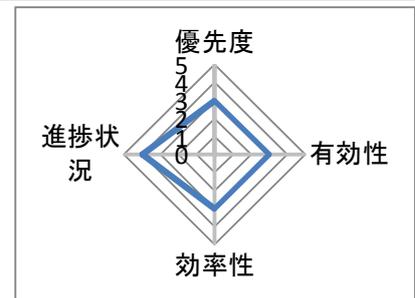
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果の向上	献血の啓発を継続して行う必要がある。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果の向上	全戸配布の市民カレンダーに献血のイメージキャラクターを掲載し、周知と啓発を図る。



配点	25
総合評価	16

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	020101020200		事業の種類	2		
年度	27	事務事業名	救急医療施設運営事業		予算事業名	救急医療施設運営事業	優先度	3
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち			担当部局名	健康福祉部健康介護課		
施策名(中)		地域医療の充実を図る		担当課長	友上 啓子	担当者名	桂 安邦	
取組み事項		救急医療体制を充実する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		救急医療対策事業実施要綱						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	夜間及び診療時間外での急病者等						
	意図(どのような状態にしたいのか)	救急医療施設運営により、緊急時の診療体制の確保。						

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		夜間及び休日の緊急時の診療体制を確保するため、在宅当番医制(一次)・病院群輪番制(二次)により 運営。						
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画		
	休日急患診療受診者	人	646	742	625	700		
	病院群輪番制受診者	人	513	460	424	500		
	小児科救急医療受診者	人	744	735	752	750		

## 3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員	0.036	0.076	211	0.048	63	0.028	58	
	臨時職員	0.060	0.012	20		0	0.040	-	
支出内訳	人件費	740,522	976,541	132	704,390	72	644,710	92	
	事業費	18,865,470	18,838,500	100	18,805,470	100	18,833,000	100	
	合計	19,605,992	19,815,041	101	19,509,860	98	19,477,710	100	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金	916,000	899,000	98	916,000	102	934,000	102	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	18,689,992	18,916,041	101	18,593,860	98	18,543,710	100	
合計	19,605,992	19,815,041	101	19,509,860	98	19,477,710	100		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		延べ受診者数(人)							
指標説明(式)		夜間及び診療時間外時の急病等による受診者の増減							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
人	目標	2000	2,000	100.0	2000	100.0	2000	100.0	
	実績	1903	1937	101.8	1801	93.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	夜間及び休日における診療体制の確保により市民が安心して暮らせる。	4
	市民サービス	夜間及び休日における診療体制の確保により救急医療が受けられ、大事に至らず安心感が得られる。	
効率性	負担割合の適正化	相生市・赤穂市・上郡町の2市1町の人口に対する負担割合である。	3
	手段の最適性	医師会に運営委託	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	夜間及び診療時間外時における急病患者はおおむね予定した受診者数であった。	4

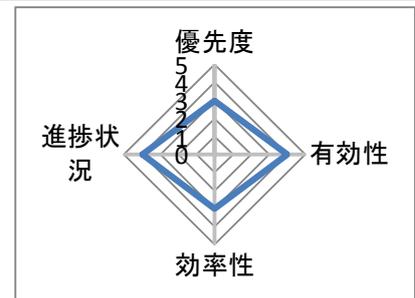
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	組織運営・適正管理	小児救急において、夜間及び休日の受入れに空白がある。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	組織運営・適正管理	小児救急の受入れ空白日の解消のため、引き続き関係機関に働きかけを行なっていくとともに、中播磨医療圏域との連携を強化していく。



配点	25
総合評価	17

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	020101030100		事業の種類	3	
年度	27	事務事業名	病院管理事務事業		予算事業名		
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち		担当部局名	市民病院市民病院		
施策名(中)		地域医療の充実を図る		担当課長	西崎 健一	担当者名	佐原 正樹
取組み事項		安定した市民病院の運営を行う		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		公営企業法、医療法					
事業の目的	誰のために(具体的に)	病院管理等を行うすべての関係職員					
	誰(何)を対象として	病院管理等を行うすべての関係職員					
	意図(どのような状態にしたいのか)	市民病院として健全経営を目指し、職員の定員管理をはじめ、医事管理業務並びに施設管理を適正かつ効率的・効果的に実行し、経営の透明性を図る。					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		適正な職員定数・医事管理を行い、事務処理等の透明性を確保する。また、施設管理等の諸経費の節減や見直しを図り、持続可能な維持管理に努める。(金額は税込)					
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画	
	職員の適正配置	人	38	40	35	42	
	保守委託の精査	千円	62514	63601	63581	68229	
	時間外勤務手当削減	千円	5369	4491	3255	4990	

## 3 投入資源

インプット指標		25年度決算			26年度決算			27年度決算			28年度予算			備考
人員	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度	前年比	28年度	前年比	備考			
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100						
	参事以下職員	0.500	0.500	100	0.500	100	0.500	100						
	臨時職員	0.500	0.500	100	0.500	100	0.500	100						
支出内訳	人件費	5,381,330	5,447,533	101	5,345,754	98	5,598,446	105						
	事業費			-		-		-						
	合計	5,381,330	5,447,533	101	5,345,754	98	5,598,446	105						
財源内訳	国庫支出金			-		-		-						
	県支出金			-		-		-						
	市債			-		-		-						
	その他			-		-		-						
	一般財源	5,381,330	5,447,533	101	5,345,754	98	5,598,446	105						
合計	5,381,330	5,447,533	101	5,345,754	98	5,598,446	105							

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		病院事業費用経費							
指標説明(式)		医業費用のうち経費部分の経費(税込)							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
千円	目標	190230	193622	101.8	187483	96.8	184232	98.3	
	実績	167244	164733	98.5	156352	94.9			
指標名2		職員数の適正化							
指標説明(式)		看護師の配置は、10:1体制で35床を届出基準としている。							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
人	目標	42	42	100.0	42	100.0	42	100.0	
	実績	38	40	105.3	35	87.5			

【効率性】

指標名1		職員給与費比率							
指標説明(式)		職員給与費÷医業収益×100(職員数等の適否を示す。)							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
%	目標	51.6	51.6	100.0	51.6	100.0	51.6	100.0	
	実績	43.4	44.8	103.2	49.9	111.4			

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	組織運営・適正管理	看護師不足を他科職員による業務分担で補った。	4
	関係(根拠)法令から見た効果	適正な医事管理業務を行った。また、医療法等の関係法令を順守し、適切な諸手続きを行った。	
効率性	執行体制の効率性	臨時職員・パート職員の活用を図るとともに、看護師の業務負担軽減を図った。	4
	コストの節減	診療材料や委託業務等について、見積もり合わせによるコスト削減に努めた。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	おおむね計画通りに進捗しているが、看護師の充実など定数の見直しをさらに進める必要がある。	4

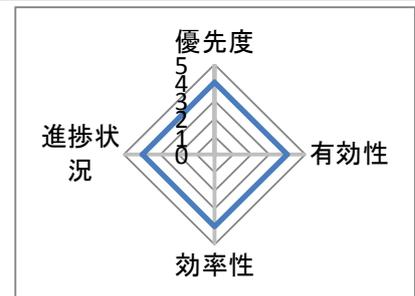
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	看護業務については、訪問診療や訪問看護で人員が割かれ、慢性的な外来看護師不足となっている。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	看護体制を強化するため、看護師採用に力を入れる。



配点	25
総合評価	20

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

事業番号	020101030200		事業の種類	4	
年度	27	事務事業名	病院運営事務事業	予算事業名	優先度
まちづくり目標	みんなが安心して暮らせる絆のあるまち		担当部局名	市民病院市民病院	
施策名(中)	地域医療の充実を図る		担当課長	西崎 健一	担当者名
取組み事項	安定した市民病院の運営を行う		実施計画への記載	無	主要事業の指定
実施計画事業名					
根拠法規及び関連法規	公営企業法、医療法				
事業の目的	誰のために(具体的に)	周辺地域住民を含めたすべての市民			
	誰(何)を対象として	周辺地域住民を含めたすべての市民			
	意図(どのような状態にしたいのか)	市民病院としての健全経営を確保し、効率・継続的な病院運営により、地域住民に信頼される安全・安心で質の高い医療提供を行う。			

## 2 事業の概要 Do

実施の概要	安全・安心で良質な医療を提供するために、病院機能の充実強化、常勤医師の確保等医療提供体制の整備をはじめ、サービスアップの推進など積極的な改革を行い経営の健全化、安定した経営基盤の確立を図る。					
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画
	経常収支比率	%	97.6	100.8	97.7	100.0
	医業収支比率	%	90.3	91.9	85.2	92.7
	病床の有効活用	%	88.8	89.9	83.3	91.4
	一般会計繰入金	千円	64000	65672	88701	64000

## 3 投入資源

会計区分		事業費単位:円							
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員	0.500	0.500	100	0.500	100	0.500	100	
	臨時職員	1.500	1.500	100	1.500	100	1.500	100	
支出内訳	人件費	7,822,330	7,877,533	101	7,864,754	100	8,304,446	106	
	事業費			-		-		-	
	合計	7,822,330	7,877,533	101	7,864,754	100	8,304,446	106	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	7,822,330	7,877,533	101	7,864,754	100	8,304,446	106	
	合計	7,822,330	7,877,533	101	7,864,754	100	8,304,446	106	

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1	経常収支比率								
指標説明(式)	経常収益÷経常費用×100(税抜き)								
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
%	目標	100	100	100.0	100	100.0	100	100.0	
	実績	97.6	100.8	103.3	97.7	96.9			
指標名2	医業収支比率								
指標説明(式)	医業収益÷医業費用×100(税抜き)								
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
%	目標	92.7	92.7	100.0	92.7	100.0	92.7	100.0	
	実績	90.3	91.9	101.8	85.2	92.7			

【効率性】

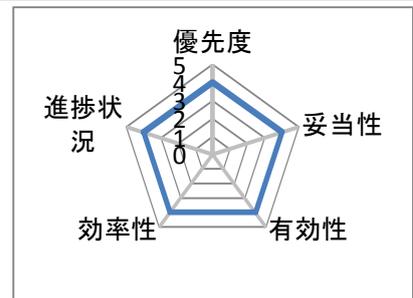
指標名1		稼働病床利用率							
指標説明(式)		入院患者数÷(35床×366日)×100							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
%	目標	91.4	91.4	100.0	91.4	100.0	91.4	100.0	
	実績	88.8	89.9	101.2	83.3	92.7			
指標名2		1日平均外来患者数							
指標説明(式)		外来患者延数÷外来診療日数 ※平成27年度は294日/年							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標	65	65	100.0	63	96.9	60	95.2	
	実績	51.9	52.2	100.6	49.0	93.9			

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	各評価指標について、目標を達成することができなかった。	4
	市民サービス	自治体病院は、安全・安心な医療提供を一層求められる。ヒヤリハット等の検証・防止を確実にいき、医療の安全確保に努めた。	
効率性	執行体制の効率性	看護配置を適正に行い、他科との業務分担についても常に改善した。	4
	手段の最適性	業務の見直しを行うとともに、業務委託についても精査した。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	入院・外来共に患者数が減少した。評価指標はそれぞれ目標に届かなかったが、改革プランの目標数値である職員給与比率は目標を達成している。(目標51.6%、実績49.9%)	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	入院・外来の患者数が減少した。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	市民サービス	訪問診療や訪問看護など積極的に医療ニーズに応えていく。

配点	32.5
総合評価	26

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

事業番号		020102010100		事業の種類		1	
年度	27	事務事業名	保健対策推進事業	予算事業名	保健対策推進事業	優先度	3
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち		担当部局名	健康福祉部健康介護課		
施策名(中)		健康づくりと予防対策を推進する		担当課長	友上 啓子	担当者名	桂 安邦
取組み事項		健康づくり意識を醸成する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		地域保健法					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	市民の健康づくり及び歯科保健の推進					
	意図(どのような状態にしたいのか)	市民の健康づくりや歯科保健に対する総合的な把握と基本的な施策を協議し、健康づくり事業の調整及び推進方策等を決定する。					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		「健康づくり推進協議会」及び「歯科保健推進協議会」を開催					
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画	
	健康づくり推進協議会	開催回数	1	1	1	1	
	歯科保健推進協議会	開催回数	1	1	1	1	

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員	0.172	0.096	56	0.112	117	0.120	107	
	臨時職員	0.008		0		-	0.036	-	
支出内訳	人件費	1,659,022	1,102,341	66	1,183,238	107	1,356,822	115	
	事業費	460,000	470,000	102	465,000	99	445,000	96	
	合計	2,119,022	1,572,341	74	1,648,238	105	1,801,822	109	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	2,119,022	1,572,341	74	1,648,238	105	1,801,822	109	
合計	2,119,022	1,572,341	74	1,648,238	105	1,801,822	109		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		推進協議会協議項目数							
指標説明(式)		協議項目の内容							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
回	目標	2	2	100.0	2	100.0	2	100.0	
	実績	2	2	100.0	2	100.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		推進協議会等開催回数							
指標説明(式)		市民の健康に関する有識者、関係団体から選出された委員が協議する。							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
回	目標	2	2	100.0	2	100.0	2	100.0	
	実績	2	2	100.0	2	100.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	各協議会により審議された事柄を施策に反映。	3
	関係(根拠)法令等から見た効果	市民の健康増進に寄与できている。	
効率性	手段の最適性	協議会内容充実のため、協議項目を増やし協議した。	3
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	「健康づくり推進協議会」及び「歯科保健推進協議会」をそれぞれ開催し、健康づくり及び歯科保健に関する実施事業の協議を行った。	4

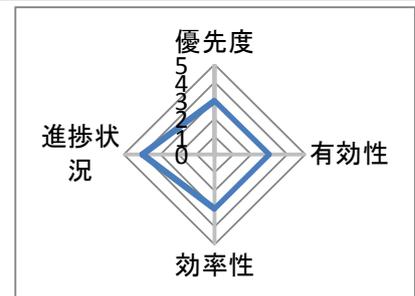
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
妥当性	目的の妥当性	第2次健康増進計画の進行管理。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
妥当性	目的の妥当性	健康増進計画の進行状況を把握し、評価・改善を行っていく。



配点	25
総合評価	16

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	020102010200		事業の種類	4		
年度	27	事務事業名	健康福祉フェア		予算事業名	健康福祉フェア	優先度	3
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち			担当部局名	健康福祉部健康介護課		
施策名(中)		健康づくりと予防対策を推進する		担当課長	友上 啓子	担当者名	桂 安邦	
取組み事項		健康づくり意識を醸成する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規								
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	市民						
	意図(どのような状態にしたいのか)	健康と福祉に対する意識の高揚を図り、健康づくりと福祉の実践の輪を広げ市民の明るく健やかな暮らしに寄与する。						

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		年1回、健康福祉に関わる団体、関連機関等の協賛によるイベント。					
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画	
	健康・福祉フェア	参加人数	1271	1347	1336	1300	

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員	0.123	0.240	195	0.100	42	0.064	64	
	臨時職員	0.008	0.004	50		0		-	
支出内訳	人件費	1,282,359	2,227,773	174	1,093,454	49	819,358	75	
	事業費	295,150	290,834	99	295,792	102	280,000	95	
	合計	1,577,509	2,518,607	160	1,389,246	55	1,099,358	79	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	1,577,509	2,518,607	160	1,389,246	55	1,099,358	79	
合計	1,577,509	2,518,607	160	1,389,246	55	1,099,358	79		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		健康・福祉フェア							
指標説明(式)		参加人数							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
人	目標	1700	1300	76.5	1300	100.0	1300	100.0	
	実績	1271	1347	106.0	1336	99.2			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

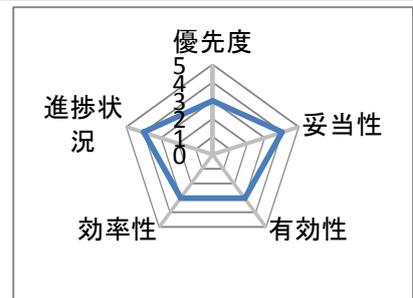
指標名1		参加者一人あたり費用							
指標説明(式)		事業費÷参加人員							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
円	目標	832	1138	136.8	1069	93.9	846	79.1	
	実績	1241	1869	150.6	1039	55.6			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	健康チェック等を通じて、市民の健康に対する意識の高揚が図れた。	3
	市民サービス	「あいあいのつどい」と同時開催することにより、幅広い層の市民が参加し、個々のコーナーで好評であった。	
効率性	コストの節減	実施内容を限定し、縮小化を図り経費の縮減につながった。	3
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	例年、12月の障害の日にあわせ、「あいあいのつどい」と同時開催しているが、バザー出店品の関係から開催時間を変更して開催した。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
妥当性	目的の妥当性	昼食を含む開催時間の検討。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
妥当性	目的の妥当性	25年度より開催時間を午後1時までとし短縮して実施しているが、引き続きこの時間帯での実施でいか実施状況を見ながら検討していく。

配点	32.5
総合評価	22

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	020102010300		事業の種類	1	
年度	27	事務事業名	健康づくり推進事業		予算事業名	健康づくり推進事業 優先度 3	
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち		担当部局名	健康福祉部健康介護課		
施策名(中)		健康づくりと予防対策を推進する		担当課長	友上 啓子		担当者名 高橋 幸恵
取組み事項		健康づくり意識を醸成する		実施計画への記載	無		主要事業の指定 無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		地域保健法、健康増進法					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市内に居住する主に39歳以下の市民					
	誰(何)を対象として	市内に居住する主に39歳以下の市民					
	意図(どのような状態にしたいのか)	若年期からの生活習慣病予防の意識向上と生活習慣病予防を図る。					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		39歳以下の健康診査(基本健康診査、がん検診)胃がんリスク節目検診(30歳)					
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画	
	基本健康診査	人	113	95	99	100	
	がん検診	人	147	128	141	200	
	胃がんリスク検診	人	0	0	37	50	

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員	0.392	0.172	44	0.296	172	0.284	96	
	臨時職員	0.008		0		-	0.020	-	
支出内訳	人件費	3,350,162	1,691,189	50	2,559,926	151	2,602,238	102	
	事業費	2,038,063	2,044,264	100	4,802,172	235	4,140,000	86	
	合計	5,388,225	3,735,453	69	7,362,098	197	6,742,238	92	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他	509,800	479,800	94	1,099,900	229	775,000	70	
	一般財源	4,878,425	3,255,653	67	6,262,198	192	5,967,238	95	
合計	5,388,225	3,735,453	69	7,362,098	197	6,742,238	92		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		がん検診受診者数							
指標説明(式)		39歳以下の胃がん・肺がん・大腸がん検診の受診者数							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
人	目標	215	200	93.0	200	100.0	200	100.0	
	実績	147	128	87.1	141	110.2			
指標名2		胃がんリスク検診(ABC検診)節目受診者数							
指標説明(式)		受診者数							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
人	目標			-	50	-	50	100.0	
	実績			-	37	-			

【効率性】

指標名1		健診回数							
指標説明(式)		集団健診の延べ回数							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
回	目標	13	13	100.0	13	100.0	13	100.0	
	実績	13	13	100.0	13	100.0			

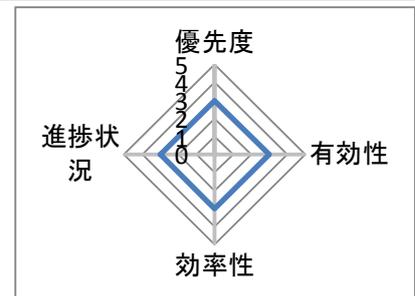
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	受診人数としては大きな変化はないが、勤務先等で受診機会のない若年者の健康診査の機会となっている	3
	市民サービス	若年者の健康診査受診の機会が得られ、健康づくりに活かすことができている	
効率性	執行体制の効率性	若年者が受診しやすい環境づくりとして、健診回数や受診場所の拡大が検討されるが、健診機関、医師会等との調整が必要である	3
	手段の最適性		
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	市単の健康診査として、低料金で若年者に健診の機会を設けることができている	3

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	手段の最適性	若年者が受診しやすい環境づくりとして、健診回数や受診場所の拡大が検討される。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	手段の最適性	胃がんリスク検診を30歳の節度者に対して、個別と集団どちらでも個人にによって選択できる体制にした

配点	25
総合評価	15

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	020102010400		事業の種類	1		
年度	27	事務事業名	後期高齢者健康増進事業		予算事業名	後期高齢者健康増進事業 優先度		
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち		担当部局名	健康福祉部健康介護課			
施策名(中)		健康づくりと予防対策を推進する		担当課長	友上 啓子		担当者名	高橋 幸恵
取組み事項		健康づくり意識を醸成する		実施計画への記載	無		主要事業の指定	無
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		高齢者の医療の確保に関する法律に基づく特定健康診査に準拠した基本健康診査						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市内に居住する75歳以上の市民						
	誰(何)を対象として	市内に居住する75歳以上の市民						
	意図(どのような状態にしたいのか)	生活習慣病の予防を図る。						

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		基本健康診査受診者数						
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画		
	基本健康診査	人	764	804	895	950		

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員	0.228	0.372	163	0.268	72	0.140	52	
	臨時職員	0.004		0		-		-	
支出内訳	人件費	2,079,730	3,240,789	156	2,350,430	73	1,416,566	60	
	事業費	3,625,271	3,925,239	108	4,570,214	116	4,514,000	99	
	合計	5,705,001	7,166,028	126	6,920,644	97	5,930,566	86	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他	3,610,348	4,063,163	113	4,180,523	103	4,035,000	97	
	一般財源	2,094,653	3,102,865	148	2,740,121	88	1,895,566	69	
合計	5,705,001	7,166,028	126	6,920,644	97	5,930,566	86		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		基本健診受診者数							
指標説明(式)		基本健康診査受診者数							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
人	目標	700	800	114.3	850	106.3	950	111.8	
	実績	764	804	105.2	895	111.3			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	がん検診などとセット検診による魅力ある健診メニューの充実と受診時間の予約制による待ち時間の解消により受診者数が増加した。	4
	関係(根拠)法令から見た効果	生活習慣病の重症化を予防し、健康寿命の延伸に努めた。	
効率性	執行体制の効率性	延べ13日間にわたり、公民館、小学校体育館など身近な場所で受診できる集団健診の実施により、受診機会を確保することができた。	3
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	計画受診者数を越える受診者数があった。	5

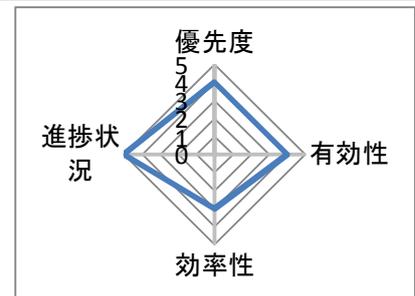
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
妥当性	目的の妥当性	身近で受診しやすい環境づくり

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
妥当性	目的の妥当性	検査項目の充実等による魅力ある健診づくり



配点	25
総合評価	20

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	020102010500	事業の種類	1
年度	27	事務事業名	いきいき百歳体操事業	予算事業名	いきいき百歳体操事業 優先度 3
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち		担当部局名	健康福祉部健康介護課
施策名(中)		健康づくりと予防対策を推進する	担当課長	友上 啓子	担当者名 山下 恵
取組み事項		健康づくり意識を醸成する	実施計画への記載	無	主要事業の指定 無
実施計画事業名					
根拠法規及び関連法規		介護保険法、介護予防・日常生活支援総合事業ガイドライン			
事業の目的	誰のために(具体的に)	65歳以上の市民(65歳以下の方も一部含む)			
	誰(何)を対象として	65歳以上の市民(65歳以下の方も一部含む)			
	意図(どのような状態にしたいのか)	住み慣れた地域で住民主体の活動としていきいき百歳体操を実施することで、心身機能の維持向上を目指し、また住民主体の活動を通して地域づくりにもつながる取組みとする。			

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		いきいき百歳体操を普及啓発し、住民主体の活動としての取組みを促す。またグループが自主活動を効果的に継続できるよう支援する。				
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画
	体験講座受講者数	人			220	200
	スタートアップ講座開催回数	回			137	130
	グループ数(年度末時点)	グループ			27	40
	登録者数(年度末時点)	人			558	700

## 3 投入資源

会計区分 介護保険特別会計

事業費単位:円

インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.000	0.000	-	0.026	-	0.026	100	
	参事以下職員			-	0.372	-	0.460	124	
	臨時職員			-	0.040	-	0.040	100	
支出内訳	人件費			-	3,229,318	-	4,039,366	125	
	事業費			-	778,863	-	800,000	103	
	合計			-	4,008,181	-	4,839,366	121	
財源内訳	国庫支出金			-	1,002,045	-	1,209,841	121	
	県支出金			-	501,023	-	604,921	121	
	市債			-		-		-	
	その他			-	2,004,090	-	2,419,683	121	
	一般財源			-	501,023	-	604,921	121	
	合計			-	4,008,181	-	4,839,366	121	

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		登録グループ数							
指標説明(式)		登録グループ数							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
グループ	目標			-	15	-	40	266.7	
	実績			-	27	-			
指標名2		登録者数							
指標説明(式)		登録者数							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
人	目標			-	300	-	700	233.3	
	実績			-	558	-			

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	目標グループ数を大幅に超え、目標達成できた。	5
	関係(根拠)法令から見た効果	若い世代も含め、高齢者を中心に身近な場所での介護予防活動につながっている。	
効率性	手段の最適性	開催場所が身近なところであり、地域住民同士で声かけあって参加者は参加しやすい。	5
	執行体制の効率性	各機会を捉えて体験講座をPRL各種団体へ浸透し始めており、介入しやすくなってきている。地域包括支援センターをはじめ関係機関との情報交換も積極的に行っている。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね順調に進んでいる。	4

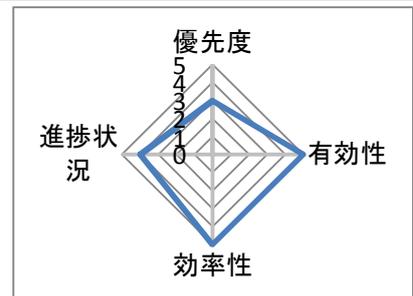
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	初年度に大きく目標達成したため、今後の展開が滞らないようにする。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	初年度の実施状況をふまえ、周知啓発方法を工夫改善する。



配点	25
総合評価	20

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	020102010600		事業の種類	4		
年度	27	事務事業名	健康ポイント制度事業		予算事業名	健康ポイント制度事業 優先度 3		
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち		担当部局名	健康福祉部健康介護課			
施策名(中)		健康づくりと予防対策を推進する		担当課長	友上 啓子		担当者名	桂 安邦
取組み事項		健康づくり意識を醸成する		実施計画への記載	無		主要事業の指定	無
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規								
事業の目的	誰のために(具体的に)	20歳以上の市民						
	誰(何)を対象として	20歳以上の市民						
	意図(どのような状態にしたいのか)	健康づくりへの動機づけや運動習慣等の定着を促し、健康寿命を延ばす						

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		ポイントカードを配布し、健診受診や日々の運動等を実践したポイント達成者に記念品を贈呈する。					
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画	
	ポイント達成者数	人	-	-	62	300	

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.000	0.000	-	0.026	-	0.026	100	
	参事以下職員			-	0.228	-	0.200	88	
	臨時職員			-		-	0.100	-	
支出内訳	人件費			-	2,051,150	-	2,158,646	105	
	事業費			-	478,858	-	640,000	134	
	合計			-	2,530,008	-	2,798,646	111	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源			-	2,530,008	-	2,798,646	111	
合計			-	2,530,008	-	2,798,646	111		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		ポイント達成者数							
指標説明(式)		ポイント達成者数							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
人	目標	-	-	-	300	-	300	100.0	
	実績	-	-	-	62	-	-	-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		1人当たりの事業費							
指標説明(式)		事業費/達成者数							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標	-	-	-	8,433	-	8,433	100.0	
	実績	-	-	-	40,807	-			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果の向上	ポイント達成者に記念品を贈呈することにより、さらなる意欲の向上が期待できる。	3
効率性	コストの節減	参加者自らが運動等に取り組むため、事業費が少なくてすむ。	3
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	市民への周知啓発が必要である。	2

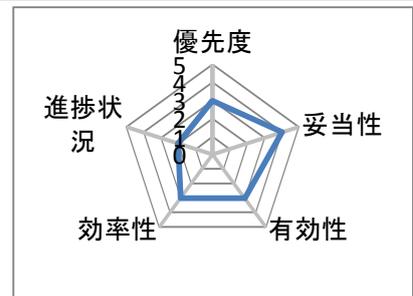
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果の向上	達成者が少なく、取組み人口を増やすよう工夫が必要。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果の向上	広報や各事業での普及啓発に努める。



配点	32.5
総合評価	20

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	020102020100		事業の種類	1			
年度	27	事務事業名	健康増進事業		予算事業名	健康増進事業		優先度	4
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち			担当部局名	健康福祉部健康介護課			
施策名(中)		健康づくりと予防対策を推進する			担当課長	友上 啓子		担当者名	高橋 幸恵
取組み事項		病気などの早期発見と早期治療を推進する			実施計画への記載	無		主要事業の指定	無
実施計画事業名									
根拠法規及び関連法規		健康増進法							
事業の目的	誰のために(具体的に)	40歳以上の市民							
	誰(何)を対象として	40歳以上の市民							
	意図(どのような状態にしたいのか)	健康意識の向上、健康寿命の延伸及び介護予防							

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		健康診査(がん検診、歯周疾患健診、骨粗鬆症検診)、健康教育(集団健康教育)、健康相談(重点健康相談、総合健康相談)							
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画			
	健康診査	人	8941	8833	9136	10000			
	健康相談	人	1191	1333	1590	1600			
	集団健康教育	人	612	426	418	450			
	がん検診受診率	%	17.9	18.3	14.1	20			

## 3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員	1.140	0.852	75	1.000	117	0.714	71	
	臨時職員	0.016	0.072	450	0.044	61	0.076	173	
支出内訳	人件費	9,119,566	7,134,789	78	7,938,090	111	6,132,714	77	
	事業費	27,674,446	26,657,000	96	27,615,142	104	30,505,000	110	
	合計	36,794,012	33,791,789	92	35,553,232	105	36,637,714	103	
財源内訳	国庫支出金	1,240,000	1,167,000	94	482,000	41	830,000	172	
	県支出金	2,225,000	2,017,000	91	2,090,000	104	2,627,000	126	
	市債			-		-		-	
	その他	4,306,100	4,249,400	99	4,599,600	108	4,861,000	106	
	一般財源	29,022,912	26,358,389	91	28,381,632	108	28,319,714	100	
	合計	36,794,012	33,791,789	92	35,553,232	105	36,637,714	103	

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		子宮がん検診・乳がん検診							
指標説明(式)		受診率							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
%	目標	20	20	100.0	20	100.0	20	100.0	
	実績	16.4	17.1	104.3	17.6	102.9			
指標名2		大腸がん検診							
指標説明(式)		受診率							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標	22	22	100.0	22	100.0	23	104.5	
	実績	20.6	20.8	101.0	22.0	105.8			

【効率性】

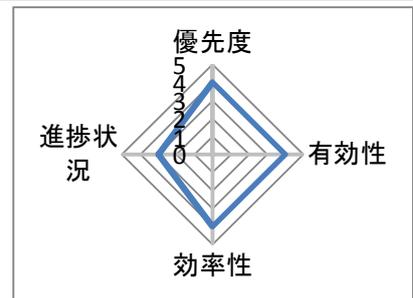
指標名1		子宮頸がん							
指標説明(式)		受診医療機関数							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
回	目標	30	34	113.3	34	100.0	30	88.2	
	実績	30	34	113.3	30	88.2			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	日曜日検診を実施することにより乳がん検診の受診率が少し上がった。	4
	関係(根拠)法令から見た効果	健康増進法等に合致する内容で、柔軟に対応ができています	
効率性	手段の最適性	子宮がん検診については、赤穂郡医師会、たつの市・太子町医師会と新たに事業実施委託契約を締結し、受診医療機関の充実を図ることができた	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	受診医療機関が増設され、さらに受診しやすい環境が整いつつある。がん対策推進員の協力のもと地域に密着したPR活動が行われている	3

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	手段の最適性	クーポン配布により受診者は増加しているが、より受けやすい環境を整える必要がある。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	手段の最適性	子宮がん検診については市内では一医療機関しかないため、受診医療機関拡大のためクーポン対象者以外の市民の受け入れもたつの市・太子町医師会に委託契約を締結する

配点	25
総合評価	19

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	020102020200		事業の種類	1		
年度	27	事務事業名	健康づくり推進事業		予算事業名	健康づくり推進事業	優先度	3
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち		担当部局名	健康福祉部健康介護課			
施策名(中)		健康づくりと予防対策を推進する		担当課長	友上 啓子	担当者名	高橋 幸恵	
取組み事項		病気などの早期発見と早期治療を推進する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		地域保健法、健康増進法						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市内に居住する主に39歳以下の市民						
	誰(何)を対象として	市内に居住する主に39歳以下の市民						
	意図(どのような状態にしたいのか)	若年期からの生活習慣病予防の意識向上と生活習慣病予防を図る。						

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		39歳以下の健康診査(基本健康診査、がん検診)胃がんリスク節目検診(30歳)					
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画	
	基本健康診査	人	113	95	99	100	
	がん検診	人	147	128	141	200	
	胃がんリスク検診	人	0	0	37	50	

## 3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員	0.392	0.172	44	0.296	172	0.284	96	
	臨時職員	0.008		0		-	0.020	-	
支出内訳	人件費	3,350,162	1,691,189	50	2,559,926	151	2,602,238	102	
	事業費	2,038,063	2,044,264	100	4,802,172	235	4,140,000	86	
	合計	5,388,225	3,735,453	69	7,362,098	197	6,742,238	92	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他	509,800	479,800	94	1,099,900	229	775,000	70	
	一般財源	4,878,425	3,255,653	67	6,262,198	192	5,967,238	95	
合計	5,388,225	3,735,453	69	7,362,098	197	6,742,238	92		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		がん検診受診者数							
指標説明(式)		39歳以下の胃がん・肺がん・大腸がん検診の受診者数							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
人	目標	215	200	93.0	200	100.0	200	100.0	
	実績	147	128	87.1	141	110.2			
指標名2		胃がんリスク検診(ABC検診)節目受診者数							
指標説明(式)		受診者数							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
人	目標			-	50	-	50	100.0	
	実績			-	37	-			

【効率性】

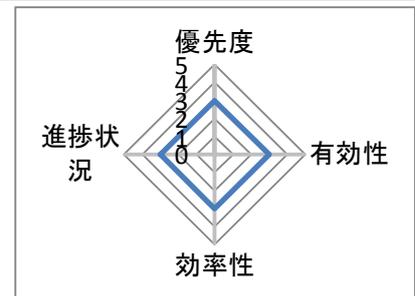
指標名1		健診回数							
指標説明(式)		集団健診の延べ回数							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
回	目標	13	13	100.0	13	100.0	13	100.0	
	実績	13	13	100.0	13	100.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	受診人数としては大きな変化はないが、勤務先等で受診機会のない若年者の健康診査の機会となっている	3
	市民サービス	若年者の健康診査受診の機会が得られ、健康づくりに活かすことができている	
効率性	執行体制の効率性	若年者が受診しやすい環境づくりとして、健診回数や受診場所の拡大が検討されるが、健診機関、医師会等との調整が必要である	3
	手段の最適性		
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	市単の健康診査として、低料金で若年者に健診の機会を設けることができている	3

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	手段の最適性	若年者が受診しやすい環境づくりとして、健診回数や受診場所の拡大が検討される。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	手段の最適性	胃がんリスク検診を30歳の節度者に対して、個別と集団どちらでも個人にによって選択できる体制にした

配点	25
総合評価	15

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	020102020300		事業の種類	1		
年度	27	事務事業名	後期高齢者健康増進事業		予算事業名	後期高齢者健康増進事業 優先度		
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち		担当部局名	健康福祉部健康介護課			
施策名(中)		健康づくりと予防対策を推進する		担当課長	友上 啓子		担当者名	高橋 幸恵
取組み事項		病気などの早期発見と早期治療を推進する		実施計画への記載	無		主要事業の指定	無
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		高齢者の医療の確保に関する法律に基づく特定健康診査に準拠した基本健康診査						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市内に居住する75歳以上の市民						
	誰(何)を対象として	市内に居住する75歳以上の市民						
	意図(どのような状態にしたいのか)	生活習慣病の予防を図る。						

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		基本健康診査受診者数					
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画	
	基本健康診査	人	764	804	895	950	

## 3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員	0.228	0.372	163	0.268	72	0.140	52	
	臨時職員	0.004		0		-		-	
支出内訳	人件費	2,079,730	3,240,789	156	2,350,430	73	1,416,566	60	
	事業費	3,625,271	3,925,239	108	4,570,214	116	4,514,000	99	
	合計	5,705,001	7,166,028	126	6,920,644	97	5,930,566	86	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他	3,610,348	4,063,163	113	4,180,523	103	4,035,000	97	
	一般財源	2,094,653	3,102,865	148	2,740,121	88	1,895,566	69	
合計	5,705,001	7,166,028	126	6,920,644	97	5,930,566	86		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		基本健診受診者数							
指標説明(式)		基本健康診査受診者数							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
人	目標	700	800	114.3	850	106.3	950	111.8	
	実績	764	804	105.2	895	111.3			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

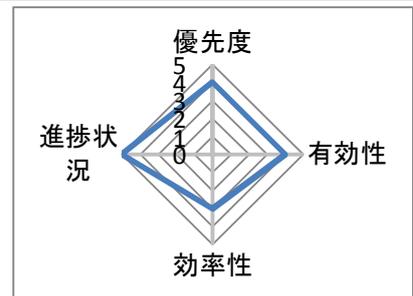
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	がん検診などとセット検診による魅力ある健診メニューの充実と受診時間の予約制による待ち時間の解消により受診者数が増加した。	4
	関係(根拠)法令から見た効果	生活習慣病の重症化を予防し、健康寿命の延伸に努めた。	
効率性	執行体制の効率性	延べ13日間にわたり、公民館、小学校体育館など身近な場所で受診できる集団健診の実施により、受診機会を確保することができた。	3
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	計画受診者数を越える受診者数があった。	5

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
妥当性	目的の妥当性	身近で受診しやすい環境づくり



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
妥当性	目的の妥当性	検査項目の充実等による魅力ある健診づくり

配点	25
総合評価	20

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	020102030100		事業の種類	1	
年度	27	事務事業名	予防接種事業	予算事業名	予防接種事業	優先度	3
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち		担当部局名	健康福祉部健康介護課		
施策名(中)		健康づくりと予防対策を推進する		担当課長	友上 啓子	担当者名	石野 絵梨佳
取組み事項		感染症のまんえんを予防する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名		肺炎球菌ワクチン接種助成事業					
根拠法規及び関連法規		予防接種法・結核予防法					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民全体(免疫水準の維持)					
	誰(何)を対象として	接種対象者					
	意図(どのような状態にしたいのか)	予防接種を受け、健康を維持することができる。市民全体の免疫水準を維持することができる。					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		定期予防接種A類(風しん・麻疹・日本脳炎・4種混合・3種混合・2種混合・不活化ポリオ、BCG、小児肺炎球菌、ヒブ、子宮頸がん予防、水痘)、定期予防接種B類(インフルエンザ、高齢者の肺炎球菌)を実施する。					
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画	
	定期予防接種一類	%	65.8	67.9	61.9	100	
	定期予防接種一類	%	74.1	88.7	71.2	100	
	定期予防接種二類	%	47.6	49.9	42.8	60	

## 3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員	0.576	0.388	67	0.488	126	0.468	96	
	臨時職員	0.276	0.352	128	0.080	23	0.080	100	
支出内訳	人件費	5,418,758	4,220,117	78	4,197,990	99	4,210,470	100	
	事業費	58,015,854	61,426,024	106	56,137,992	91	80,099,000	143	
	合計	63,434,612	65,646,141	103	60,335,982	92	84,309,470	140	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	63,434,612	65,646,141	103	60,335,982	92	84,309,470	140	
合計	63,434,612	65,646,141	103	60,335,982	92	84,309,470	140		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		予防接種接種率(日脳あり)							
指標説明(式)		(各予防接種接種者数÷各予防接種接種対象者数)×100							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
%	目標	100	100	100.0	100	100.0	100	100.0	
	実績	65.8	67.9	103.2	61.9	91.2			
指標名2		予防接種接種率(日脳なし)							
指標説明(式)		(各予防接種接種者数÷各予防接種接種対象者数)×100							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
%	目標	100	100	100.0	100	100.0	100	100.0	
	実績	74.1	88.7	119.7	71.2	80.3			

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

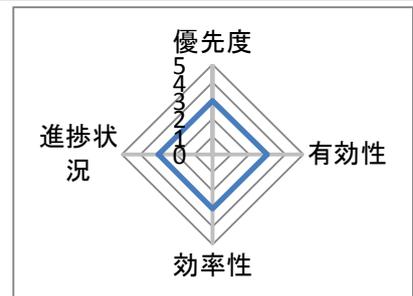
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	関係(根拠)法令等から見た効果	改正に合わせて、迅速な対応ができ、予防接種法等に合致する内容で実施できている	3
	成果目標(改善)達成度	前年度に比べ、全体的な接種率は低下しているが、ワクチン別に見ると、3種混合以外は概ね平年並みを維持することができた	
効率性	執行体制の効率性	全て個別接種で通年実施となっており、接種しやすい環境が整っている。また、引き続き個別用タックシール使用により、接種回数の見落としや誤りを防ぐことができています	3
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	平成26年度に新ワクチンの導入や改正があり、27年度中には旧ワクチンの販売中止もあり、3種混合の接種率低下から全体の接種率低下を招いたと考えられるが、その他のワクチンに関しては平年並みを維持することができた	3

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	未接種者に対して十分な周知が出来ていない



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	定期健診時に接種状況を把握し、未接種者に対して付箋を利用し保護者への周知を徹底する。(予防接種の必要性を説明する)

配点	25
総合評価	15

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	020102030200		事業の種類	1		
年度	27	事務事業名	感染症予防事業		予算事業名	感染症予防事業	優先度	3
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち		担当部局名	健康福祉部健康介護課			
施策名(中)		健康づくりと予防対策を推進する		担当課長	友上 啓子	担当者名	桂 安邦	
取組み事項		感染症のまんえんを予防する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(感染症法)						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	感染症発生の疑いのある者						
	意図(どのような状態にしたいのか)	感染症発生及びそのまん延の防止を図り、公衆衛生の向上及び増進を図る。						

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		感染症予防に関する広報、ポスター等の掲示による啓発を実施した。					
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画	
	消毒剤の購入量	袋	0	0	0	0	

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員	0.020	0.028	140	0.072	257	0.052	72	
	臨時職員			-		-	0.020	-	
支出内訳	人件費	471,070	575,477	122	883,958	154	779,182	88	
	事業費	0	0	-	0	-	88,000	-	
	合計	471,070	575,477	122	883,958	154	867,182	98	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	471,070	575,477	122	883,958	154	867,182	98	
合計	471,070	575,477	122	883,958	154	867,182	98		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	感染症の発生及びまん延を防止し、市民の健康を守る。	3
	関係(根拠)法令等から見た効果	感染症の発生及びまん延を防止する。	
効率性	コストの節減	感染症が発生しない限りコストも生じない。	3
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	本事業の目的は、感染症の発生及びまん延の防止することであるが、平成27年度では発生していない。	4

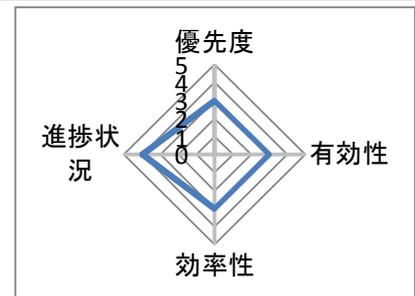
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	市民サービス	情報収集及び市民への啓発活動の推進。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	市民サービス	情報収集及び市民への啓発活動の推進。



配点	25
総合評価	16

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	020102030300		事業の種類	5	
年度	27	事務事業名	公衆浴場設備改善資金利子補給補助事業		予算事業名	公衆浴場設備改善資金利子補給補助事業	
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち		担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		健康づくりと予防対策を推進する		担当課長	宇久 勝志	担当者名	三谷 真美
取組み事項		感染症のまんえんを予防する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		相生市公衆浴場整備改善資金利子補給補助金公布要綱					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	公衆浴場経営者					
	意図(どのような状態にしたいのか)	公衆衛生の維持のために、市内唯一の公衆浴場の安定経営の維持					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		公衆浴場の数					
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画	
	施設数	件	1	1	1	1	
	※都湯:相生地区						

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員	0.020	0.020	100	0.016	80	0.016	100	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	471,070	513,493	109	464,966	91	442,174	95	
	事業費	5,317	3,036	57	849	28	1,000	118	
	合計	476,387	516,529	108	465,815	90	443,174	95	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	476,387	516,529	108	465,815	90	443,174	95	
合計	476,387	516,529	108	465,815	90	443,174	95		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		利子補給対象借入件数							
指標説明(式)		H22年度まで 年間利子相当額の1/2づつを県市補助負担 H23年度から 利率1%超4%以内の利子額に対し県市1/2づつ補助							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
件	目標	2	2	100.0	2	100.0	2	100.0	
	実績	2	2	100.0	2	100.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

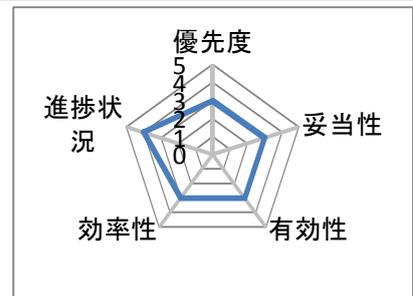
指標名1		県補助金							
指標説明(式)		利子補助額×1/2							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
円	目標	0	0	-	0	-		-	
	実績	0	0	-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	公衆浴場がある相生地区においては、高齢者世帯を中心に風呂がない住家や古い家屋が多くあり、今日、利用者は減少傾向にあるが、需要がある限り、公衆衛生面から考えれば、公衆浴場存続の必要があり、事業として有効である。	3
効率性	手段の最適性	本制度は、利用者も少なく、投資効果がない中での公衆浴場の改修を促すものであり、利用者の利便向上及び、事業者の経営安定のため、設備資金の借入に対する利子補給事業は最適な手段である。	3
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
妥当性	市の関与の妥当性	公衆浴場の事業者は減ってはいるが、市民が高齢化し、風呂の無い家もあることから、継続する必要がある。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	市民サービス	公衆浴場利用者の状況や、その他ニーズ等も把握しながら、今後の対応にいかす。

配点	32.5
総合評価	20.5

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	020102030400		事業の種類	4	
年度	27	事務事業名	衛生害虫駆除事業		予算事業名	衛生害虫駆除事業 優先度 3	
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち		担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		健康づくりと予防対策を推進する		担当課長	宇久 勝志		担当者名 森川 拓平
取組み事項		感染症のまんえんを予防する		実施計画への記載	無		主要事業の指定 無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	地域					
	意図(どのような状態にしたいのか)	日常及び水害時等において、不快害虫を駆除・防除し、快適な生活環境を維持する。					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		地区清掃等に係る自治会への害虫駆除薬剤配布 (SV乳剤→水性サフロチン)					
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画	
	薬剤配布(自治会数)	件	11	6	10	10	

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員	0.024	0.024	100	0.024	100	0.020	83	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	501,818	544,485	109	524,822	96	473,606	90	
	事業費	0	9,240	-	75,600	818	100,000	132	
	合計	501,818	553,725	110	600,422	108	573,606	96	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	501,818	553,725	110	600,422	108	573,606	96	
合計	501,818	553,725	110	600,422	108	573,606	96		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		薬剤配布							
指標説明(式)		各自治会への配布本数							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
本	目標	20	20	100.0	20	100.0	20	100.0	
	実績	23	15	65.2	10	66.7			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		薬剤購入							
指標説明(式)		薬剤購入費							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
円	目標	0	100000	-	100,000	100.0		0.0	
	実績	0	0	-	75,600	-			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	公衆衛生確保の観点から市民サービスの貢献に努めた。	3
効率性	執行体制の効率性	市は薬剤費の支出を受け持つが、薬剤散布にあたっては、地元自治会が自主的に実施するため、役務面でのコスト削減につながっている。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

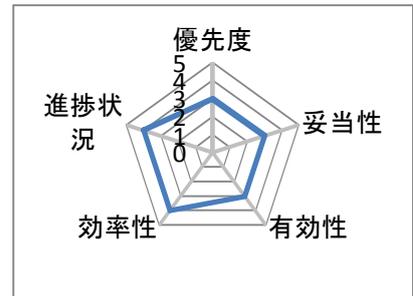
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	市民サービス	市民それぞれが住む地域の環境意識を向上させることで、管理責任の認識を高めることにより、公衆衛生意識の向上が期待される。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
妥当性	目的の妥当性	制度の周知により、地区清掃の活性化を促す。



配点	32.5
総合評価	21.5

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	020102040100		事業の種類	1	
年度	27	事務事業名	食育推進事業		予算事業名	食育推進事業	
まちづくり目標	みんなが安心して暮らせる絆のあるまち		担当部局名	健康福祉部健康介護課			
施策名(中)	健康づくりと予防対策を推進する		担当課長	友上 啓子		担当者名	三木 由紀
取組み事項	食育を推進する		実施計画への記載			主要事業の指定	
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規	食育基本法						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	市民					
	意図(どのような状態にしたいのか)	様々な経験を通じて食に関する知識や食を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てる					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要	相生市食育推進計画を策定し、それにそって、地域、関係団体、保育所、幼稚園、学校、生産者、行政などが連携して食育活動を進める。					
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画
	食育推進協議会	開催回数	1	3	1	1

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員	0.252	0.287	114	0.240	84	0.216	90	
	臨時職員	0.004		0		-	0.020	-	
支出内訳	人件費	2,264,218	2,582,209	114	2,140,934	83	2,067,894	97	
	事業費	93,270	1,240,321	1,330	93,370	8	74,000	79	
	合計	2,357,488	3,822,530	162	2,234,304	58	2,141,894	96	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	2,357,488	3,822,530	162	2,234,304	58	2,141,894	96	
合計	2,357,488	3,822,530	162	2,234,304	58	2,141,894	96		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1	相生市食育推進計画の具体的な取組の進捗状況								
指標説明(式)	取組を行っている数÷取組むべき具体的な取組数								
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
%	目標	100	100	100.0	100	100.0	95	95.0	
	実績	100	100	100.0	88	88.0			
指標名2	相生市食育推進計画の指標と目標値								
指標説明(式)	達成状況(目標達成数+目標に近づいているが未達成)÷指標数								
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
%	目標		80	-		0.0		-	
	実績		53	-		0.0		-	

【効率性】

指標名1		相生市食育推進協議会開催回数							
指標説明(式)		市民の食育に関する有識者、関係団体から選出された委員が協議する							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
回	目標	1	3	300.0	1	33.3	1	100.0	
	実績	1	3	300.0	1	33.3			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	平成27年度より相生市食育推進計画(第2次)となり、2次計画の重点事項、1次計画の不十分な部分を、各担当及び関係者と連携をしながら推進している。	4
	関係(根拠)法令から見た効果	相生市食育推進計画(第2次)は、国の第2次食育推進基本計画、兵庫県の食育推進計画(第2次)に整合性を図りつつ食育を総合的に推進している。	
効率性	手段の最適性	既存の事業に食育を盛り込み実施すると共に、新事業、他部署、他団体と連携をした事業も行っている。特に他団体に対し、相生市食育推進計画の地域の取組について実施してもらえるよう働きかける。	4
	執行体制の効率性	食育推進協議会、庁内連絡調整会議、作業部会と食育の推進体制に沿って食育を推進することで、漏れなく活動を行うなど、効果的な体制、方法で事業を推進している。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	問題なく進めている。	4

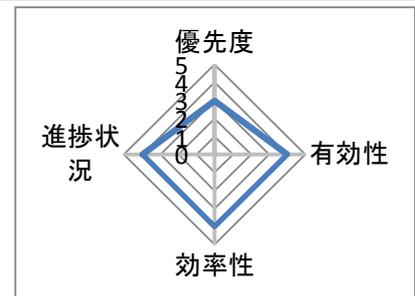
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	手段の最適性	2次計画の重点取組である、若い世代と男性への食育活動

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	手段の最適性	高校生への食育活動の拡充、男性の料理教室の充実



配点	25
総合評価	18